

宮の沢の現状及び課題等

■地域特性

○アジア圏からの観光客増加
 ・白い恋人パークを訪れるアジア圏からの観光客の入込が伸びている(70万人)が、周辺への波及が少ない。

○交通拠点

・地下鉄終点駅の宮の沢駅があり、バスターミナルもあり交通拠点である。JR発寒駅からもほど近く札幌中心部はもちろん、小樽方面からの来訪者の交通拠点となっている。

○高い利便性

・地下鉄駅、白い恋人パーク、大野記念病院など、地域の人だけでなく観光客にとっても利便性の高い施設が立地している。

■地域資源

- 【交通】地下鉄駅、JR発寒駅、バスターミナル
- 【観光】白い恋人パーク、コンサドーレ
- 【商業】西友、商店会、パン・スイーツ屋など
- 【暮らし】ちえりあ、大野病院、メディカルビル
- 【歴史】上手稲神社、手稲記念館
- 【自然】宮丘公園

■まちの課題

○地域資源の活用とPRの必要性

・地域資源を掘り起こし、活用や発信・PRすることが必要。

○集う・交流する・滞留する機能が不足

・飲食機能、休憩機能、交流機能が少ない。宿泊施設がない。
 ・気軽に立ち寄る、憩うことができる場が少なく利用者の滞在時間が短い。

○まちの賑わい・活気が感じられない

・通過点となっており、地域の賑わいづくりの取組が必要。

○地域への愛着、担い手づくり

・地域の子供達や若い世代との交流、地域への関心・愛着を高める必要がある。

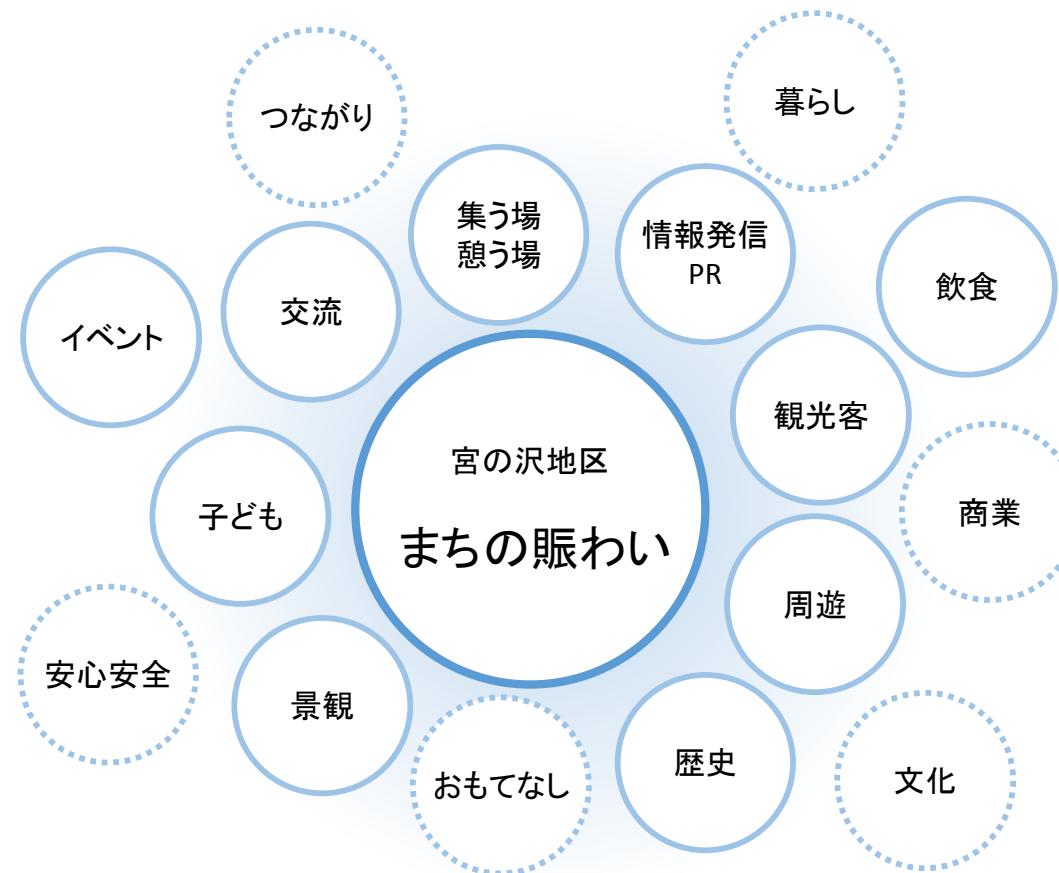
宮の沢の将来イメージ

宮の沢駅周辺が地域の中核

地域住民に親しまれる拠点

賑わいのあるまち

宮の沢らしさ



賑わいづくりに向けて

拠点機能を高める 「交流拠点」「交通拠点」「情報発信拠点」

地域資源の活用 発掘する → つなぐ → 磨く → 発信する

まちづくりの発信 小さい取組などまちづくりの動きをつくる

宮の沢地区の賑わいは、イベントなどの「ハレ(非日常的)」の賑わいと合わせて、「ケ(日常的)」な暮らしの中での、まちを利用することや会話・コミュニケーション、人の活動が見える賑わいもある。

《ハレとケ、にぎわい》

ハレ:「ハレ(晴れ)の日」というのは、結婚式や祭りなどの、特別な行事がある日のことを指します。「晴れの舞台」「晴れ着」などに言葉として残っています。

ケ :ハレの日以外、つまり普通の日のことを指す。

取組アイデア

■地域資源の活用

- ・ちえりあで休憩して、その後周辺施設に足を伸ばしてもらう工夫(気軽に立ち寄ることができる動線上に飲食店)
- ・地域住民だけが知る地域資源の掘り起こしと発信
- ・地域資源を線でつなぎ観光スポットとして売り出す
- ・地域住民が気軽に集まることができるスポットとしての白い恋人パーク
- ・子どもが楽しむことができるミュージアム
- ・コンサドーレやファイターズとコラボしたお守りの販売
- ・西のコンサ通りを地域のシンボルにする

■情報発信

- ・上手稲神社や手稲記念館などの地域資源のPR(上手稲神社の鳥居から日の出が見えることなども)
- ・SNSを活用した地域情報の発信
- ・マップづくり(多言語化や高校生と連携)
- ・イベントボードや店舗の電光ビジョンなどの活用
- ・コンサドーレのフラッグの設置(八戸のうわさプロジェクトのような仕掛け)
- ・バスターミナルでの情報発信(バス会社と連携)

■環境整備・案内サイン

- ・地域資源へ誘導するわかりやすい案内サイン
- ・WiFiの整備(外国人観光客にも対応)

■交流の場や機会づくり

- ・住民や来訪者に滞留してもらうために飲食できる場所をつくる

■イベント

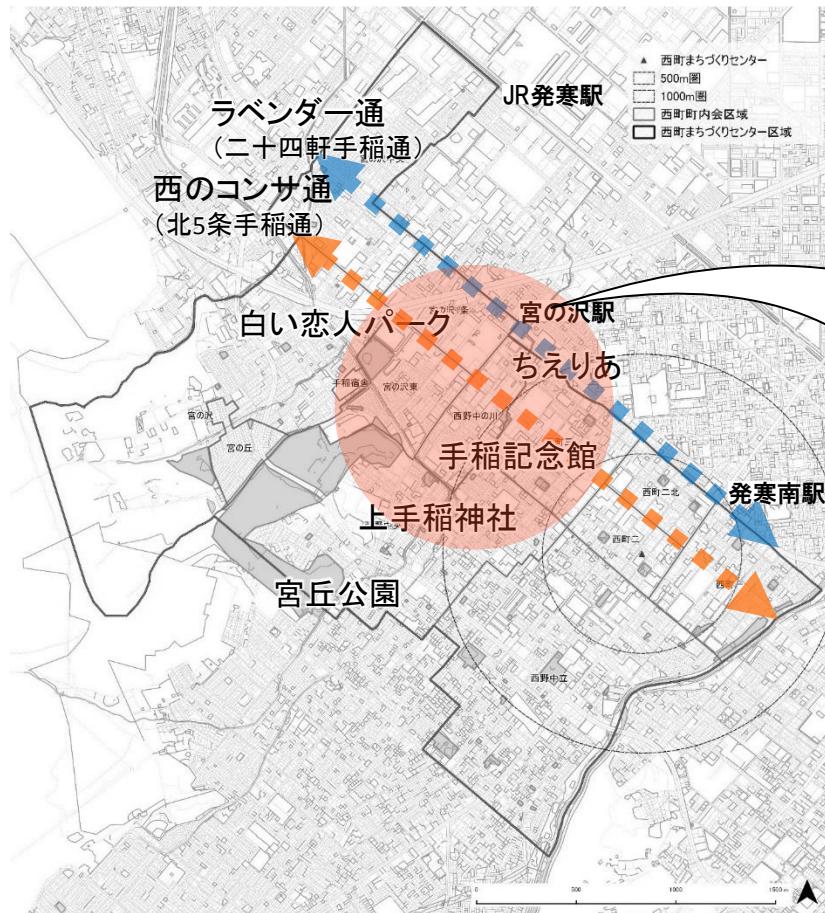
- ・石屋製菓と児童会館との連携・協力によるお祭りの開催
- ・様々な団体が連携したイベントの年数回の開催(ちえりあフェスティバルでのビアガーデンやステージイベントなど)
- ・ちえりあ広場の有効活用(生涯学習・まちづくり関連であれば利用可能)
- ・年間を通じた毎月イベントの開催(そこに行けば何かやっているように)
- ・イベント情報の集約と発信(イベントカレンダー)

■子ども

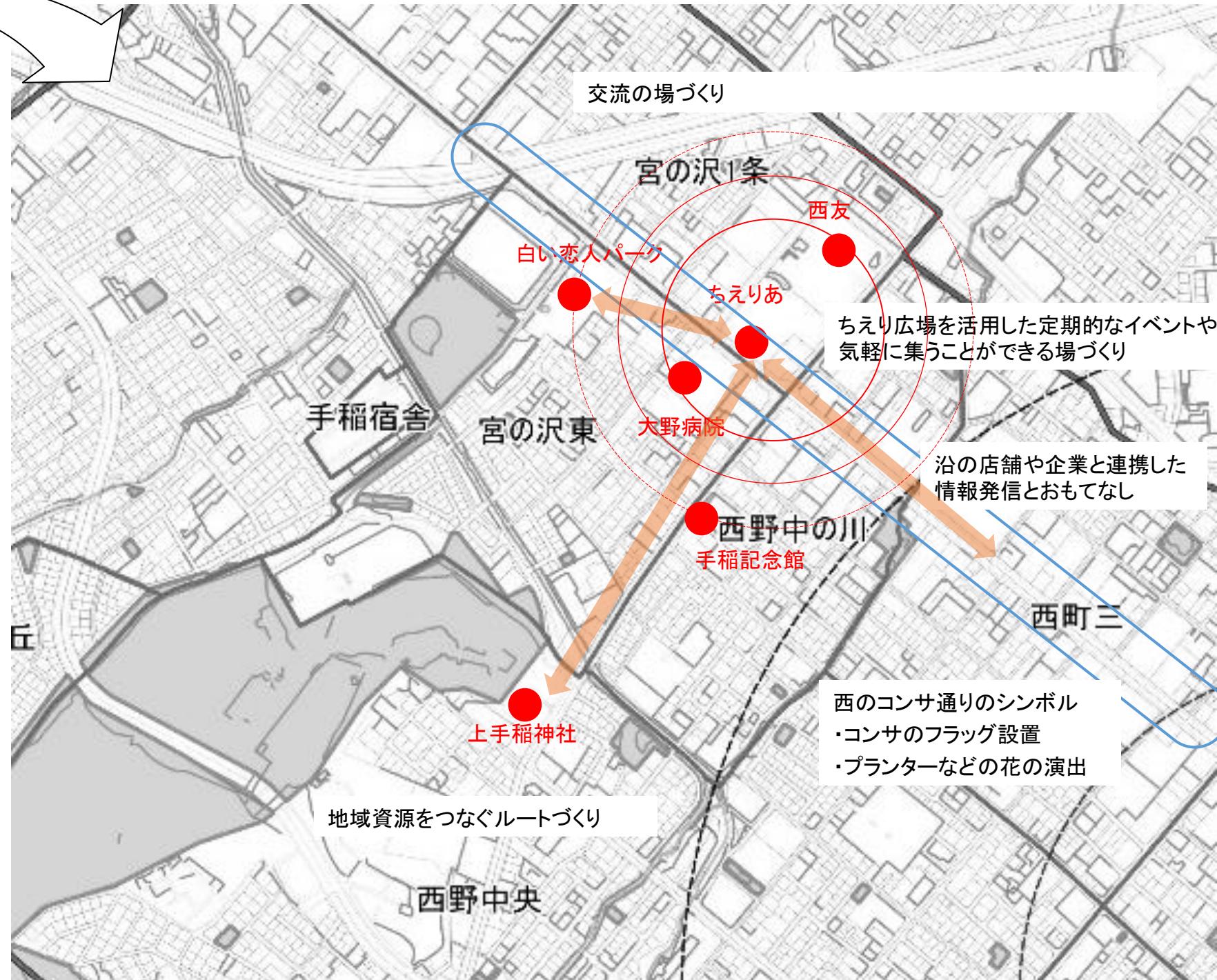
- ・子どもが企画運営する児童会館祭りの開催
- ・冬季や雨の日も子どもが遊べる広いスペースの確保

■若い世代との連携

- ・高校や若者活動センターとの協力



地下鉄宮の沢駅周辺を中核とした賑わいづくり



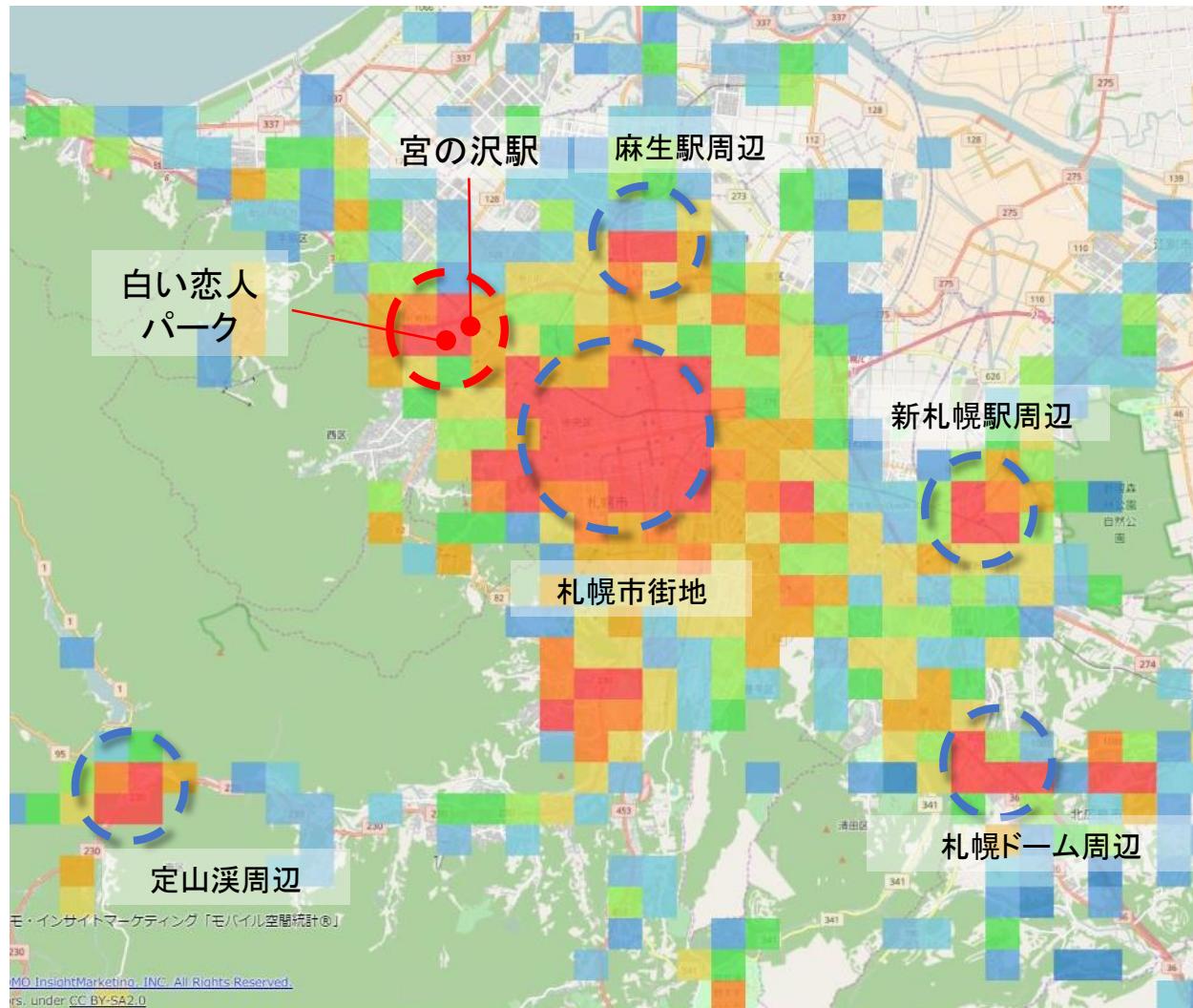
宮の沢の人口動態(観光、地下鉄乗車人員)

地下鉄宮の沢駅の乗車人員は増加傾向にあり、また白い恋人パークの入場者数も増加していることから宮の沢には多くの観光客が訪れていることがわかります。

白い恋人パークではアジアからの入場者数が増加しており、特にタイやマレーシアからの旅行者が多く見られます。外国語の案内冊子を配布するなど、現在も外国人旅行者の集客を積極的に実施しています。

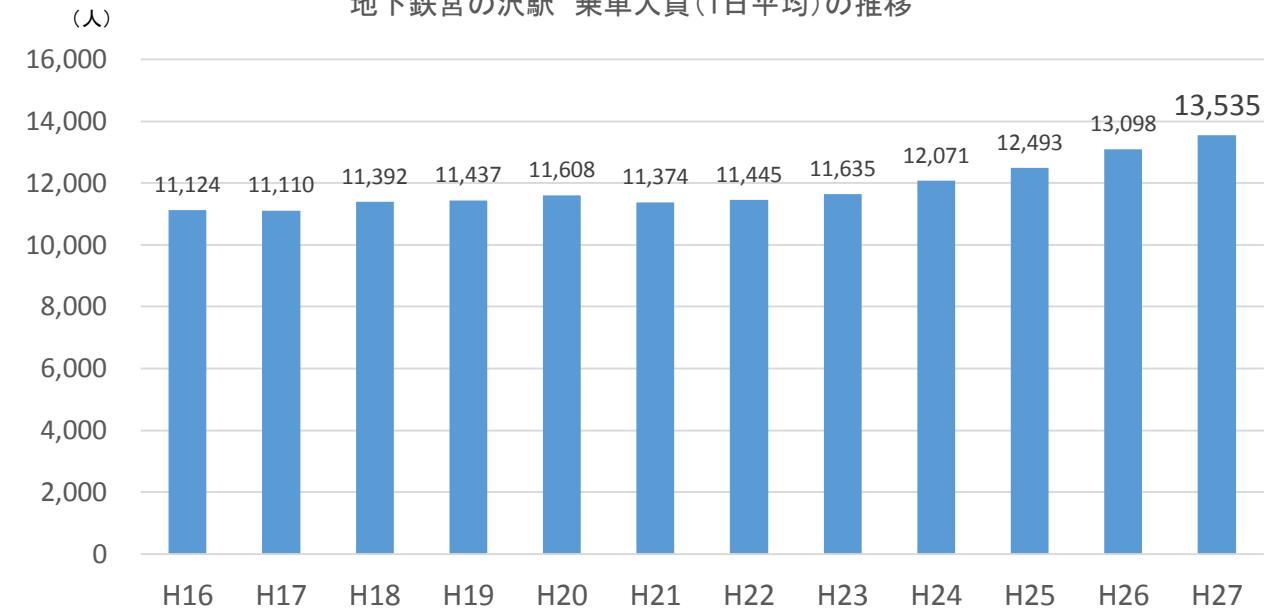
宮の沢は札幌ドームや定山溪に並び、札幌市内でも特に外国人が多く滞在している地点であることがわかります。

外国人メッシュ分析(赤い地点が訪日外国人が多く滞在したエリア)



出典: RESUS(2015年8月~2016年7月までのデータ)より。
指定地域内の1kmメッシュ単位で区切られた各地点の訪日外国人のうち、1時間以上そのメッシュの範囲に滞在した人数(滞在者数)をカウントしています。

地下鉄宮の沢駅 乗車人員(1日平均)の推移



出典: 札幌の都市交通データ(地下鉄)

白い恋人パーク 入場者数の推移



出典: 札幌の観光(各年)

■ 白い恋人パークにおける外国人入場者

- 平成27年の入場者数は過去最高の70万人を超え、訪日外国人が前年度比の4.2%増加し、国内客も7%増加しています。
 - アジアからの来場者が多く、特にクアラルンプール-新千歳空港の格安航空会社(LCC)が開設したこともあり、タイやマレーシアからの観光客が大幅に伸びています。
 - イスラム教徒に向けた礼拝室を開設したり、タイ語の案内冊子を配布するなど外国人旅行者の集客に力を入れています。
- (日本経済新聞13/9/27・16/6/23・16/9/29付け記事より)